

Deliveroo

を使ってたまには楽をしよう

<https://deliveroo.be/en>

Deliverooというオンラインのオーダーによるエコ出前をご存じでしょうか？他のいろいろなサイトでも出前(Delivery)をしてくれるところはありませんが、Deliverooは自転車のみでの配達で、環境に配慮し、加えて厳選されたレストランだけなので、そのクオリティは高いものが多いのです。配達は無料です。

2013年にロンドンで設立されたDeliverooは、様々な国で展開しており、現在では、オランダ、ドイツ、フランス、アイスランド、スペイン、イタリア、シンガポール、UAE(アラブ首長国連邦)とベルギーにありますが、残念ながら日本にはまだ上陸していません。

出前をしてくれる人たちは学生が多く、自転車乗りが好きな人が多いでしょう。社会人でも働けるようですが、それをメインの仕事としてはならないそうです。彼らは常に携帯電話を持っていて、オーダーが入ればそのレストランに行って料理を受け取り、顧客に配達してくれます。写真にあるように、背中にDeliverooのロゴが入った四角いリュックサックが目印です。



オーダーをする時のシステムを紹介しましょう。

Deliverooのアプリを携帯やiPadなどにインストールし、Current Locationのところで自分がいる地域を選択すると、現在時間からどのくらいで受け取れるか、または注文開始可能時間が出てきて、レストランの名前がずらーっと表示されます。その日が店の休業日ならば表示されません。

料理の種類は様々で、スープ類などもしっかり運んでくれ、アイスクリームも炎天下の中、溶けずに届けてくれました。

注文したい料理をクリックすると、My Basketが見られ、個数の増減ができます。間違えてクリックしてしまっても、ゼロにすればキャンセルが可能です。

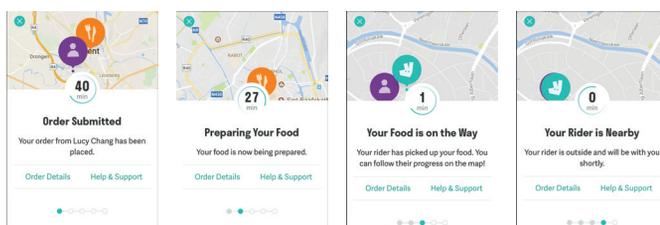
チェックアウトする前に合計が現れ、注文し過ぎて削除したり、足りないかもと思われる料理や飲み物を追加できたりします。

チェックアウトのスクリーンでは、届けて欲しい場所の住所を入力。アドレスのニックネームを選べるオプションもあります。Secret Love's House(秘密の愛人の家)なんて言うのもありますので、遊び心も見受けられます(安全性は保証しませんが)。

支払い方法の選択肢もいくつかありますので、自分にあったもので決済ができ、配達人に支払う必要はありません。強制ではありませんが、一生懸命自転車をこいできた彼らには、少しでもチップを渡すと、とても喜んでくれます。

決済を完了したら、後は料理が来るのを待つだけです。ここからがDeliverooの面白いところです。「オーダーを受け付けました」というメッセージから始まり、「貴方の料理を作ってます」と、ライブでアップデートされます。

さあ、料理ができ、それを配達人が受け取り、自転車をこぎました。「貴方の料理を運んでいる最中です」と出てきます。配達人君(配達人ちゃん)がこいでいる道を、車のナビゲーション・システムと同じように移動しているのが分かります。後10分、後7分、後1分！来た来た、「貴方の配達人はすぐそばです。」となると0分になります。思わず窓から外を見て、その姿を確認してしまいました。



玄関には、いかにも学生という青年が、料理が一杯詰まった手提げを持って待ちました。中は自転車をこいでも崩れないような包装形式で料理もまだホカホカです。

これが雨や雪だったら注文するのも気が引けてしまうかもしれません。けれど、周りを気にせず、質の良いレストランの料理を家や会社、または公園などで食べられることができるという魅力。そして、環境保護に貢献しているという、ささやかな満足感を味わいます。Secret Love's Houseで食事の場合は、くれぐれもバレーはいけない人にバレーないようにしましょう！



DeliverooのRooはカンガルーのルーからとったもので、大きな袋(リュックサック)を抱えたDeliveryという意味で名付けたとのことです。